

## 【具体的な計画】

インフォームドコンセント取得にあたり、患者さんや家族の理解度を深め、より安全で質の高い医療の提供を目指す。

## 【実行内容】

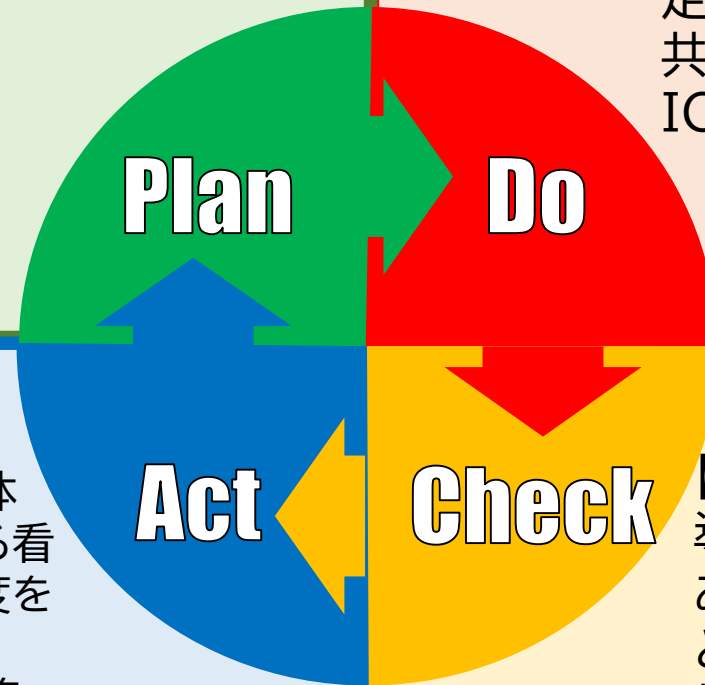
全病棟にICカレンダーを設置し、そこに予定を書き込むことで、医師と看護師の情報共有を図り、IC実施時に看護師の同席から、IC後の患者さんの理解度の確認に努める。

## 【処置・改善】

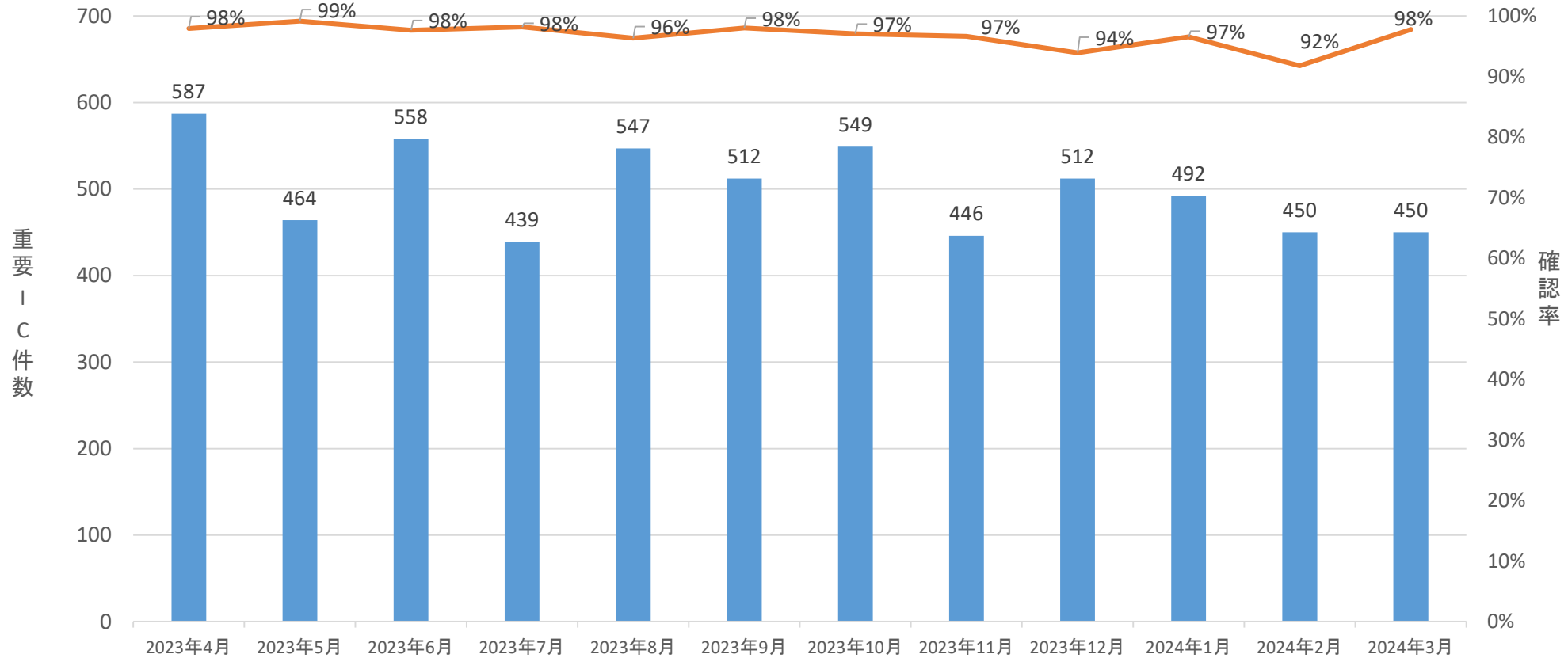
- ・診療科長会や、外来病棟合同会議等の全体会議で毎月の推移を報告し、IC時における看護師の同席率の向上や、患者さんの理解度を深めるための活動を積極的に推進する。
- ・重要IC確認率が低い病棟は、個別に面談を実施して、患者さんの理解度向上に向けて活動

## 【評価】

導入当初のIC理解度確認率は79%であったが、ICカレンダー設置による医師と看護師の情報共有により、確認率は大幅にUPし、2023年度は90%台を維持できている。



# インフォームドコンセント後の患者さんの理解度確認率(%)



	2023年4月	2023年5月	2023年6月	2023年7月	2023年8月	2023年9月	2023年10月	2023年11月	2023年12月	2024年1月	2024年2月	2024年3月
重要IC件数	587	464	558	439	547	512	549	446	512	492	450	450
確認率	98%	99%	98%	98%	96%	98%	97%	97%	94%	97%	92%	98%

## ※「重要IC」の基準

当院の「インフォームド・コンセントに関する指針」において、原則複数の医療者で説明を行うこととしている次のICを「重要IC」とする。

- ① 侵襲性の高い検査や手術、化学療法、処置等の医療行為を行う場合の説明(放射線治療等は「処置等」を選択)
- ② 病名告知や予後の説明
- ③ 治療方針の決定や倫理的配慮を要する問題等
- ④ その他医師や看護師等が同席を必要と判断した場合